



飲酒運転交通事故の発生状況

令和3年中

1 発生状況

令和3年中の飲酒運転交通事故（原付以上の人身事故）は、前年と比較して、発生件数、負傷者数とも減少しましたが、死亡事故は4件4人で+2件+2人と増加しました。

【飲酒運転交通事故の発生状況】

(令和3年中)

区分	発生件数	死亡事故		負傷者数		
		件数	死者数	重傷	軽傷	計
本年	37	4	4	4	45	49
前年	38	2	2	2	53	55
増減	-1	2	2	2	-8	-6
率	-2.6	100.0	100.0	100.0	-15.1	-10.9

2 市区町村別発生状況 (令和3年中)

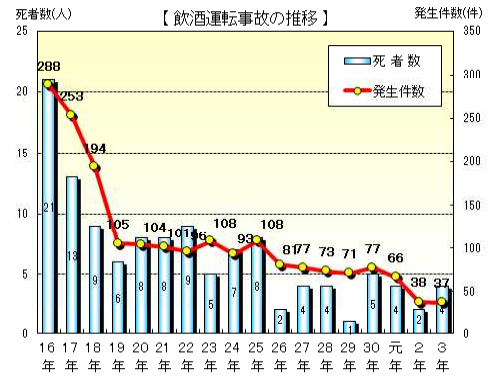
市区町村別の発生状況は、発生地別では太白区が7件で最も多く、第1当事者の居住地別でも太白区が5件で最も多くなりました。

発生地			
市区町村名	件数	前年比	構成率
仙台市			
青葉区	4	-4	10.8
宮城野区	3	-1	8.1
若林区	3	-1	8.1
太白区	7	2	18.9
泉区		-2	0.0
石巻市	3	2	8.1
塩竈市		-1	0.0
気仙沼市		-1	0.0
白石市		0	0.0
名取市		0	0.0
角田市		0	0.0
多賀城市	2	1	5.4
岩沼市		0	0.0
登米市		-1	0.0
栗原市	1	0	2.7
東松島市		0	0.0
大崎市	4	-2	10.8
富谷市		0	0.0
蔵王町		0	0.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村田町	2	2	5.4
柴田町		-1	0.0
川崎町		0	0.0
丸森町		0	0.0
亘理町		0	0.0
山元町		-1	0.0
松島町		0	0.0
七ヶ浜町	1	1	2.7
利府町	1	1	2.7
大和町	2	2	5.4
大郷町	1	1	2.7
大衡村		0	0.0
色麻町		0	0.0
加美町	1	1	2.7
涌谷町		0	0.0
美里町		0	0.0
女川町		0	0.0
南三陸町		-1	0.0
高速等	2	2	5.4
計	37	-1	100.0

第1当事者居住地			
市区町村名	件数	前年比	構成率
仙台市			
青葉区	4	2	10.8
宮城野区	4	-1	10.8
若林区	2	-1	5.4
太白区	5	-2	13.5
泉区	3	3	8.1
石巻市	3	3	8.1
塩竈市	1	0	2.7
気仙沼市		0	0.0
白石市		0	0.0
名取市	4	4	10.8
角田市		0	0.0
多賀城市	1	0	2.7
岩沼市	1	1	2.7
登米市		-1	0.0
栗原市		-1	0.0
東松島市		0	0.0
大崎市	4	1	10.8
富谷市		-2	0.0
蔵王町		0	0.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村田町	1	1	2.7
柴田町		-2	0.0
川崎町	1	1	2.7
丸森町		0	0.0
亘理町		0	0.0
山元町		0	0.0
松島町		0	0.0
七ヶ浜町		0	0.0
利府町		0	0.0
大和町		0	0.0
大郷町	1	0	2.7
大衡村		0	0.0
色麻町		0	0.0
加美町		0	0.0
涌谷町		0	0.0
美里町		-2	0.0
女川町		-1	0.0
南三陸町		-1	0.0
県外等	2	-3	5.4
計	37	-1	100.0

※百分率は小数第二位で四捨五入するため、合計が100%にならない場合があります。

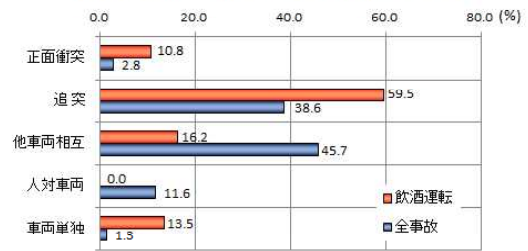
3 飲酒運転事故の発生推移 (基礎データ平成16年～令和3年)
 飲酒運転事故の発生推移を見ると、発生件数、死者数ともに平成19年までは大幅な減少傾向にあり、20年以降は発生件数の減少は鈍化していましたが、令和2年には大きく減少しています。
 平成26年以降は、発生件数100件以下、死者数5人以下で推移しています。



4 飲酒運転事故の発生特徴等 (基礎データ令和3年中)
(1) 追突事故の発生が多い

事故類型別では、追突が最多で半数以上(37件中22件、59.5%)を占めました。
 また、自転車をはみ出しての正面衝突や車両単独事故の構成率が、全事故と比較して高くなりました。

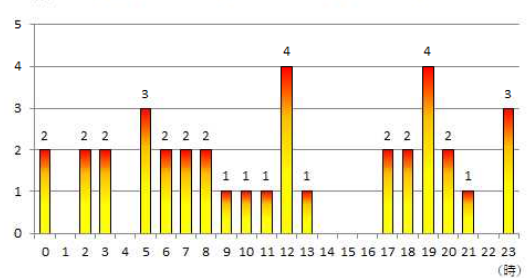
【事故類型別発生状況(構成率)】



(2) 夜間の発生が多い

時間別では、12時台と19時台(各4件)が最多となりました。昼夜別(日の出、日の入り時刻を基準)では、夜間の発生が56.8%(37件中21件)と多く、全事故における夜間の割合(4,286件中1,149件、26.8%)を大きく上回りました。

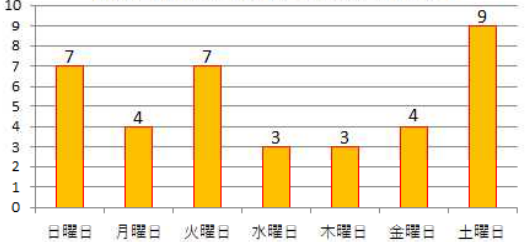
【時間別飲酒運転事故発生件数】



(3) 土曜日の発生が多い

曜日別では、土曜日(9件)が最多となりました。発生時間を見ると、土曜日の18時台から日曜日の7時台にかけての発生が9件と多くなりました。

【曜日別飲酒運転事故発生件数】



(4) 40歳代の飲酒運転者が多い

第1当事者(飲酒運転者)の年代別では、40歳代(10人)が最多となりました。

※高齢者は65歳以上

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	計	うち高齢者
人数	1	4	7	10	3	8	3	1	37	7
構成率	2.7	10.8	18.9	27.0	8.1	21.6	8.1	2.7	-	18.9
うち死亡事故				2	1		1		4	1

(5) 飲酒運転事故は死亡事故率が高い (基礎データ平成24年～令和3年)

飲酒運転事故の死亡事故率(事故件数に占める死亡事故件数の割合)について見ると、飲酒なし事故と比較して、死亡事故率が約7倍(7.0倍)に達しており、飲酒運転は死に至る危険性が極めて高いことが分かります。

【交通死亡事故率比較】

